※令和４年度以降入学生用

学校番号	329

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)世界史	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	『詳説世界史』　（山川出版社）						
副教材等	『最新世界史図説　タペストリー　二十二訂版』　（帝国書院） 『詳説世界史授業用整理ノート』　（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「世界史」では世界史探究で学んだ内容をもとに、より深く世界史を学習します。
・新たな知識を獲得するとともに、知識を活用して自分で考えることが重要です。引き続き、考えていくなかでうまれてきた「なぜ？」という自分なりの「問い」について考えていくことで、課題を追究したり解決したりする力をつけていきます。

2　学習の到達目標

（１）世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
（２）世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
（３）世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解している。 ○諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。 ○考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ○国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容		単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
１学期	世界史へのまなざし	１　世界史へのまなざし		a:自然環境と人類の関わり、および人類の進化の過程の概要を理解している。 b:自然環境と人類の関わりについて多面的、多角的に考察し表現している。 c:自然環境と人類のかかわりについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
	第Ⅰ部　諸地域の歴史的特質の形成	第1章　文明の成立と古代文明の特質	１　文明の誕生 ２　古代オリエント文明とその周辺 ３　南アジアの古代文明 ４　中国の古代文明 5南北アメリカ文明	a:都市の成立や文字の使用など、古代文明に共通する歴史的特質を理解している。 b:文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問いを表現している。 c:古代文明や諸地域の歴史的特質について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

		第2章　中央ユーラシアと東アジア世界	1　中央ユーラシア―草原とオアシスの世界 2　秦･漢帝国 3　中国の動乱と変容 4　東アジア文化圏の形成	a:中央ユーラシアの自然環境、それに適応した遊牧民やオアシス民の生活様式や、周辺諸勢力との関係を理解している。中国および東アジア世界の支配体制、他地域とのかかわりを時期ごとの変化をふまえたうえで理解している。 b:中央ユーラシアの人々の動向、世界の歴史に与えた影響を多面的、多角的に考察し表現している。中国および東アジア世界の社会の特質や周辺諸国への影響を多面的、多角的に考察し表現している。 c:中央ユーラシアの人々の動向、中国および東アジア世界の社会の特質や周辺諸国への影響について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

		第3章　南アジア世界と東南アジア世界の展開	1　仏教の成立と南アジアの統一国家 2　インド古典文化とヒンドゥー教の定着 3　東南アジア世界の形成と展開	a:南アジアで生まれた様々な宗教が南アジア社会や周辺諸地域へ与えた影響や東南アジアの大陸部と諸島部において、どのように国家が形成されたのかを理解している。 b:南アジアで生まれた様々な宗教が南アジア社会や周辺諸地域へ与えた影響や東南アジアの大陸部と諸島部において、どのように国家が形成されたのかを多面的、多角的に考察し表現している。 c:南アジアで生まれた様々な宗教が南アジア社会や周辺諸地域へ与えた影響や東南アジアの大陸部と諸島部において、どのように国家が形成されたのかについて、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

		第4章　西アジアと地中海周辺の国家形成	1　イラン諸国家の興亡とイラン文明 2　ギリシア人の都市国家 3　ローマと地中海支配 4　キリスト教の成立と発展	a:イラン諸国家の興亡、古代ギリシアにおける民主政出現の経緯、ローマ世界の特質およびその文化の特徴、キリスト教の私立の経緯について理解している。 b:イラン文明が世界の諸地域に与えた影響、ギリシア人の社会の特徴、ローマが地中海世界を統一し、それを維持した理由、キリスト教が急速に広がった理由を多面的、多角的に考察し表現している。 c:イラン文明、古代ギリシア・ローマ、キリスト教の成立について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
		第5章　イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	1　アラブの大征服とイスラーム政権の成立 2　ヨーロッパ世界の形成	a:イスラーム教の成立と、短期間での勢力拡大の理由を理解している。西ヨーロッパと東ヨーロッパがどのようにして独自の世界を形成していったのかを理解している。 b:イスラーム教の成立が西アジアや北アフリカ社会に与えた影響や封建社会の特徴などヨーロッパ社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c:イスラーム教の成立と拡大やヨーロッパ世界の形成について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

	第二部　諸地域の交流・再編	第6章　イスラーム教の伝播と西アジアの動向	1　イスラーム教の諸地域への伝播 2　西アジアの動向	a:中央アジア・南アジア・西アジア・アフリカの各地でどのようにイスラーム化が進んだのかを理解している。 b:イスラーム教の伝播・拡大においてトルコ人の果たした役割や、十字軍遠征、モンゴル勢力の襲来といった外圧が西アジア社会に及ぼした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:イスラーム教の各地への伝播や変動する西アジアの情勢について自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
		第7章　ヨーロッパ世界の変容と展開	1　西ヨーロッパの封建社会とその展開 2　東ヨーロッパ世界の展開 3　西ヨーロッパ世界の変容 4　西ヨーロッパの中世文化	a:中世ヨーロッパ世界の変容と展開について、従来との比較を踏まえて理解している。 b:中世ヨーロッパ世界について、イスラーム勢力との関係を踏まえながら多面的・多角的に考察し表現している。 c:中世ヨーロッパ世界について自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

		第８章　東アジア世界の展開とモンゴル帝国	１　アジア交易世界の興隆 ２　モンゴルの大帝国	a:10～12 世紀の東アジアの情勢やモンゴル帝国について、東アジア内の興隆と再編を中心に理解している。 b:東アジアで政権の交替が相次いだ背景やモンゴル帝国が成立した背景を多角的に考察し表現している。 c:10～12 世紀の東アジアの情勢やモンゴル帝国について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
		第９章　大交易・大交流の時代	１　アジア交易世界の興隆 ２　ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容	a:「世界の一体化」が始まった時期のアジアにおいての動向、ヨーロッパの海洋進出に関する動機や背景、経緯を理解している。 b:この時期のアジア内およびアジアと世界の興隆を多面的・多角的に考察し表現している。 c:アジア交易世界およびヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

２学期		第10章 アジアの諸帝国の繁栄	１　オスマン帝国とサファヴィー朝 ２　ムガル帝国の興隆 ３　清代の中国と隣接諸地域	a:オスマン帝国、ムガル帝国や中国清朝といったアジア諸帝国の繁栄について、その経緯と特徴を理解している。 b:オスマン帝国、ムガル帝国や中国清朝といったアジア諸帝国の繁栄について、その違いや周辺地域に与えた影響などを多面的・多角的に考察し表現している。 c:オスマン帝国、ムガル帝国や中国清朝といったアジア諸帝国の繁栄について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
		第11章 近世ヨーロッパ世界の動向	１　ルネサンス ２　宗教改革 ３　主権国家体制の成立 ４　オランダ・イギリス・フランスの台頭 ５　北欧・東欧の動向 ６　科学革命と啓蒙思想	a:近世ヨーロッパで起こった様々な変化や動向について、その特徴、後世に与えた影響などを理解している。 b:近世ヨーロッパで起こった様々な変化や動向について、図像資料をもとに多面的・多角的に考察し表現している。 c:近世ヨーロッパで起こった様々な変化や動向について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

	第三部　諸地域の結合・変容	第12章　産業革命と環大西洋革命	1　産業革命 2　アメリカ合衆国の独立と発展 3　フランス革命とナポレオンの支配 4　中南米諸国の独立	a: 産業革命と環大西洋革命について、その背景や歴史的経緯を理解している。 b:産業革命や環太平洋革命が世界経済や社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:産業革命や環太平洋革命について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
		第13章　イギリスの優位と欧米国民国家の形成	1　ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 2　列強体制の動揺とヨーロッパの再編成 3　アメリカ合衆国の発展 4　19 世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄	a:19 世紀のヨーロッパやアメリカ合衆国の情勢がどのように推移したのかを、時代的な背景や各国の共通点・相違点を踏まえ理解している。 b:19 世紀のヨーロッパやアメリカ合衆国の情勢がどのように推移したのかを多面的・多角的に考察し表現している。 c:19 世紀のヨーロッパやアメリカ合衆国の情勢について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

		第14章 アジア諸地域の動揺	1　西アジア地域の変容 2　南アジア・東南アジアの植民地化 3　東アジアの激動	a:西アジアや東アジアにおける動揺や改革の推移、南アジア・東南アジアのヨーロッパによる植民地化の経緯を理解している。 b:西アジアや東アジアにおける動揺や改革の推移、南アジア・東南アジアのヨーロッパによる植民地化の経緯を多面的・多角的に考察し表現している。 c:西アジアや東アジアにおける動揺や改革の推移、南アジア・東南アジアのヨーロッパによる植民地化の経緯を自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
		第15章 帝国主義とアジアの民族運動	1　第２次産業革命と帝国主義 2　列強の世界分割と列強体制の二分化 3　アジア諸国の変革と民族運動	a:帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および、植民地拡大の経緯や、アジア各地における改革や民族運動がどのように展開したのかを理解している。 b:帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および、植民地拡大の経緯や、アジア各地における改革や民族運動がどのように展開したのかをその特徴や共通性を多面的・多角的に考察し表現している。 c:帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および、植民地拡大の経緯や、アジア各地における改革や民族運動について、自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

３学期		第16章 第一次世界大戦と世界の変容	１　第一次世界大戦とロシア革命 ２　ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ３　アジア・アフリカ地域の民族運動	a:第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのか、どのような影響を世界に与えたのかについて理解している。 b:第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのか、どのような影響を世界に与えたのかについて多面的・多角的に考察し表現している。 c:第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのか、どのような影響を世界に与えたのかについて自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
		第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	１　世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊 ２　第二次世界大戦 ３　新しい国際秩序の形成	a:世界恐慌から第二次世界大戦に至る経緯を理解し、戦争後に形成された国際秩序の特徴をそれ以前との相違点を踏まえて理解している。 b:世界恐慌から第二次世界大戦に至る経緯や戦争後に形成された国際秩序の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c:世界恐慌から第二次世界大戦に至る経緯や戦争後に形成された国際秩序の特徴について自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

	第四部　地球世界の課題	第18章　冷戦と第三世界の台頭	1　冷戦の展開 2　第三世界の台頭とキューバ危機 3　冷戦体制の動揺	a:冷戦の進展、各国の社会に与えた影響、核開発の動きなどについて理解している。 b: 冷戦の進展、各国の社会に与えた影響、核開発の動きなどについて多面的・多角的に考察し表現している。 c: 冷戦の進展、各国の社会に与えた影響、核開発の動きなどについて自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答
		第19章　冷戦の終結と今日の世界	1　産業構造の変容 2　冷戦の終結 3　今日の世界 4　現代文明の諸相	a:冷戦がどのような経過をたどって終結したのか、終結後の各地の状況や、地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢を踏まえたうえで理解している。 b:冷戦がどのような経過をたどって終結したのか、終結後の各地の状況や、地域・民族紛争、経済における世界の一体化について多面的・多角的に考察し表現している。 c:冷戦がどのような経過をたどって終結したのか、終結後の各地の状況や、地域・民族紛争、経済における世界の一体化について自分が抱いた興味関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※令和４年度以降入学生用

			地球世界の課題の探究	a: 設定した課題の追究や解決のために、適切かつ効果的に諸資料を活用し、歴史的経緯を踏まえて、地球世界の課題を理解している。 b:地球世界の課題の形成に関わる諸事象の歴史的背景や原因、結果や影響などを多面的・多角的に考察し表現している。 c:地球政界の課題についてよりよい社会の実現を視野に主体的に探究しようとしている。	考査における知識問題	考査における資料読み取りなどの応用問題 パフォーマンス課題	グループワークやペアワークによる意見交換および発表 ノートで設定されている「問い」への回答

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度